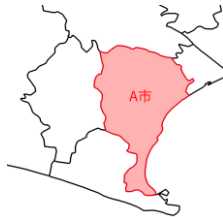





災害事例ID		2003-05-31_x_RLxxxx_JP14205-016299-13				範囲精度 *2  <b>A</b>
現在の自治体名*1		神奈川県 藤沢市 (地方公共団体コード: JP14205) 代表点座標: 35.33894, 139.491116				
災害の種類		風水害(洪水, 台風), 斜面災害(土石流)				
自然現象	風水害	気象現象: 台風0304号 期間降水量: 178 mm, 地点: 辻堂アメダス (平成15年5月31日 8:00 ~ 17:00)				
発生時期	発生日	2003年5月31日 (平成15年5月31日)				
被害詳細	建物被害	浸水被害	床上浸水	106 棟	床下浸水	121 棟
	インフラ		道路	134 箇所	その他	37 箇所
出典資料		藤沢市防災会議 (xxxx) : 藤沢市地域防災計画 風水害対策編, p29. 藤沢市消防本部 (2009) : 消防年報 2009年(平成21年)版, p121.				

\*1: 2013 (平成25) 年1月1日時点

災害事例ID		2003-05-31_x_RLxxxx_JP14205-016299-13	
風水害	気象現象		台風0304号
	期間降水量		178 mm, 地点: 辻堂アメダス (平成15年5月31日 8:00 ~ 17:00)
斜面災害	発生箇所数	土石流	1箇所

\*2：範囲精度の解説

範囲精度	事例の地理的な範囲の用例	事例範囲のイメージ
A	事例レコードの地理的範囲と災害統計値の集計エリアとが同一。	
B	事例レコードの地理的範囲(現在のA市)は、災害発生当時の旧市町村エリアよりも大きいため、実際には災害が発生していない地域も含む。	
C	出典資料に事例レコードの地理的範囲に関する記述が無く、正確な範囲が不明。(例:非常に古い災害、河川の流域)	
D	事例レコードおよびその周辺地域(隣接自治体までの範囲)を含む範囲で、かつ、事例レコードの範囲に関する情報を抽出できない。この場合、事例レコード内での被害状況は事実よりも過剰な記述となる。	
E	事例レコードを含む広域(郡、県、山麓レベル)の範囲で、かつ、事例レコードの範囲に関する情報を抽出できない。	<p style="text-align: center;">県・地方単位</p>